

きゅうしょくたより

平成26年
1月号
高岡市立牧野小学校

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

お正月にお雑煮やおせちを食べましたか？行事食には、1年間を健康に暮らせるようにとの願いが込められています。その思いを感じながら食べてみましょう。

1月の食文化を知ろう！

七草がゆ

春の七草を刻んだおかゆを食べて、1年の無病息災を願います。

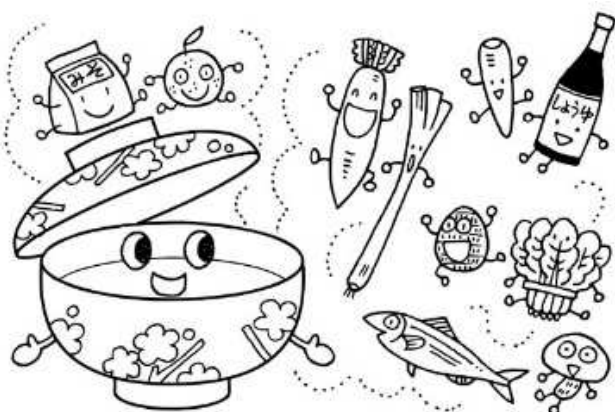


鏡開き

神様にお供えた鏡もちを木づちなどで割りほぐし、お汁粉やぜんざい、雑煮にします。ただし、「割る」や「切る」という言葉は縁起が悪いので、「開く」という言葉を使っています。



お雑煮いろいろ



かずのこ かずのこはにしの卵巣。たくさん卵があるので、子孫繁栄の意味があります。



黒豆 まめで健康に暮らせましようという意义が込められています。



田づくり 昔、いわしを田の肥料にしていたことから、豊作をもたらすという意义。



えび 腰が曲がるまで長生きするようになど、長寿の意义があります。



おせち料理の由来



1月15日あたりに、小正月を祝う風習が古くからあります。地域によって違いますが、小正月には、菰玉などを飾ったり、左義長（どんど焼き）をしたり、小豆がゆなどを食べたりします。

